

堺泉北港・阪南港(堺税関支署管内)貿易概況

大阪税関
堺税関支署

○輸出は2,616億円

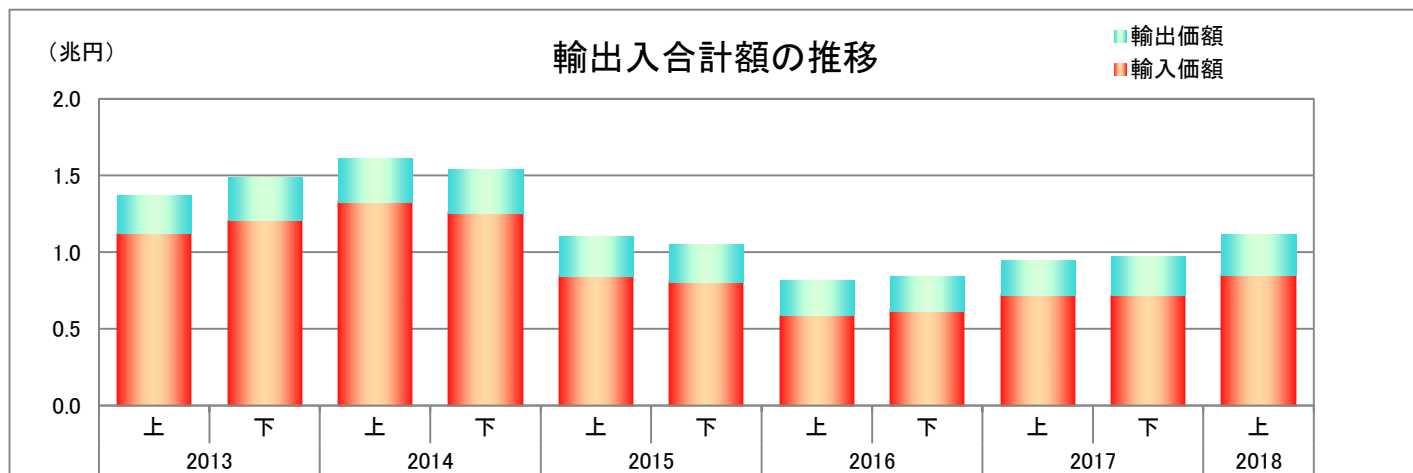
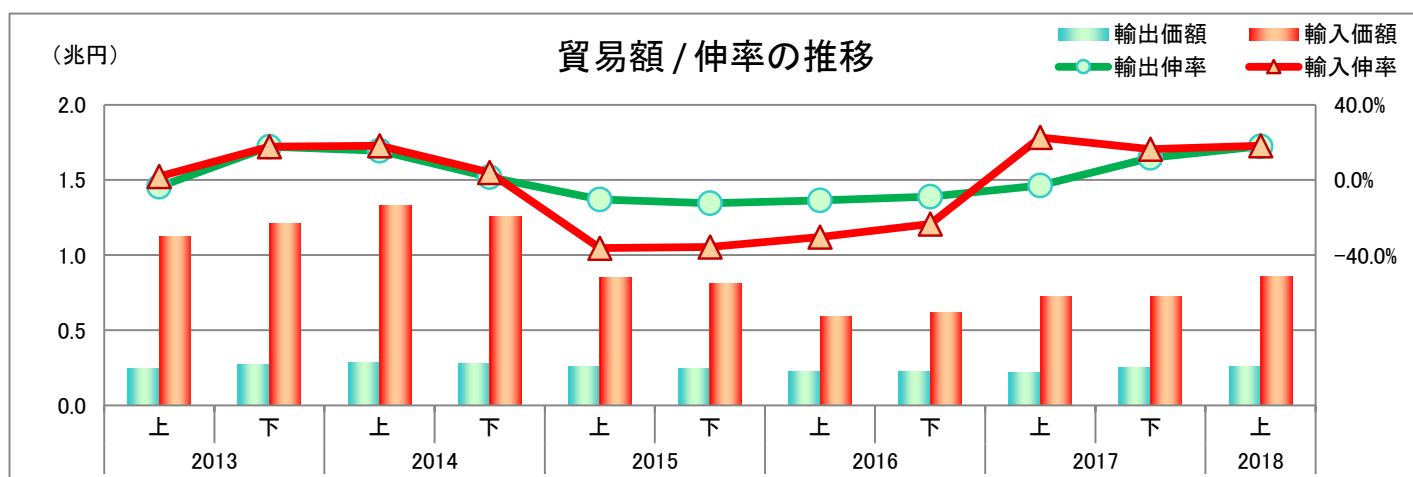
対前年同期伸率+18.0%で2期連続のプラス

○輸入は8,560億円

対前年同期伸率+18.2%で3期連続のプラス

○輸出入合計額は1兆1,177億円

対前年同期伸率+18.2%で3期連続のプラス



為替レート: 税関長公示レートの平均値

平成30年上半期: 108.93円/ドル (平成29年上半期: 112.83円/ドルと比べ3.5%の円高)

- 1.「堺泉北港・阪南港」の貿易額は、堺税関支署及び堺税関支署岸和田出張所の合計
- 2.輸出はFOB価格、輸入はCIF価格で集計
- 3.輸出は船舶(航空機)出港の日、輸入は原則として許可の日をもって計上
- 4.伸率は対前年同期伸率をいう。
- 5.この資料についての問い合わせは、堺税関支署(072-244-4474)までお願いします。
- 6.本資料を他に転載するときは、堺税関支署の資料に基づく旨を注記してください。

©大阪税関ホームページ(<http://www.customs.go.jp/osaka/>)にも統計資料を掲載していますので御活用ください。

総 額

《 貿易 額 》

区 分	価 額	前年同期価額	伸 率
輸 出 (a)	2,616億円	2,217億円	+18.0%
輸 入 (b)	8,560億円	7,240億円	+18.2%
合 計	1兆1,177億円	9,457億円	+18.2%

(参考) 差引 (a)-(b) -5,944億円 -5,023億円

《品目別動向》

【輸 出】	主要増減品目	価 額	伸 率	寄与度
増加品目	1. 石油製品	623億円	+26.5%	+5.9
	2. 自転車及び同部分品	80億円	全増	+3.6
減少品目	1. 有機化合物	189億円	-16.8%	-1.7
	2. 重電機器	12億円	-68.7%	-1.2

【輸 入】	主要増減品目	価 額	伸 率	寄与度
増加品目	1. 原油及び粗油	4,381億円	+38.5%	+16.8
	2. 石油製品	459億円	+17.4%	+0.9
減少品目	1. 天然ガス及び製造ガス	2,554億円	-1.8%	-0.6
	2. 動植物性油脂	107億円	-3.7%	-0.1

《 半期別推移 》

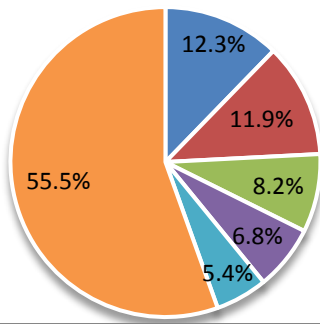
年 期	輸 出		輸 入		合 計	
	価 額	伸 率	価 額	伸 率	価 額	伸 率
2013 上	2,468億円	-3.6%	1兆1,253億円	+1.8%	1兆3,721億円	+0.8%
2013 下	2,754億円	+17.7%	1兆2,099億円	+17.8%	1兆4,853億円	+17.8%
2014 上	2,854億円	+15.7%	1兆3,300億円	+18.2%	1兆6,155億円	+17.7%
2014 下	2,796億円	+1.5%	1兆2,585億円	+4.0%	1兆5,380億円	+3.5%
2015 上	2,561億円	-10.3%	8,482億円	-36.2%	1兆1,043億円	-31.6%
2015 下	2,450億円	-12.4%	8,100億円	-35.6%	1兆 550億円	-31.4%
2016 上	2,282億円	-10.9%	5,903億円	-30.4%	8,185億円	-25.9%
2016 下	2,233億円	-8.8%	6,209億円	-23.3%	8,442億円	-20.0%
2017 上	2,217億円	-2.9%	7,240億円	+22.7%	9,457億円	+15.5%
2017 下	2,498億円	+11.9%	7,228億円	+16.4%	9,726億円	+15.2%
2018 上	2,616億円	+18.0%	8,560億円	+18.2%	1兆1,177億円	+18.2%

輸 出

主要国別動向

国別輸出額構成比

- 1位 中華人民共和国
- 2位 オーストラリア
- 3位 マレーシア
- 4位 大韓民国
- 5位 ニュージーランド
- その他



【1位】中国

主要構成品目	価額	伸率
1. 有機化合物	91億円	-30.8%
2. 鉄鋼のフラットロール製品	51億円	-8.3%
3. 石油製品	26億円	-55.2%
4. 鉄鋼くず	21億円	-37.3%
5. 重電機器	12億円	-57.0%
6. 銅及び同合金	12億円	-31.8%

	価額	伸率
輸出	321億円	-19.3%

【2位】オーストラリア

主要構成品目	価額	伸率
1. 石油製品	278億円	+158.9%
2. 管及び管用継手	11億円	+19.0%
3. 自動車	9億円	+4.5%
4. 荷役機械	7億円	+608.4%

	価額	伸率
輸出	312億円	+118.1%

【3位】マレーシア

主要構成品目	価額	伸率
1. 自動車	142億円	+26.9%
2. 銅及び同合金	22億円	2181倍
3. 鉄鋼の棒・形鋼及び線	7億円	+21.0%

	価額	伸率
輸出	214億円	+39.2%

【4位】大韓民国

主要構成品目	価額	伸率
1. 石油製品	43億円	+60.1%
2. 有機化合物	33億円	+27.5%
3. 鉄鋼の棒・形鋼及び線	27億円	+4.5%
4. 鉄鋼くず	22億円	+32.8%
5. 天然ガス及び製造ガス	16億円	+121.1%

	価額	伸率
輸出	177億円	+20.5%

【5位】ニュージーランド

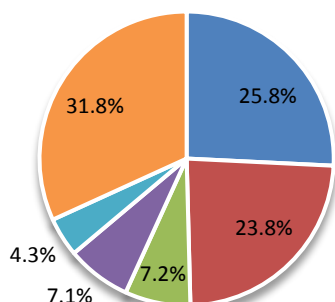
主要構成品目	価額	伸率
1. 自動車	74億円	-18.3%
2. 石油製品	40億円	全増

	価額	伸率
輸出	142億円	+6.9%

主要品目別動向

品目別輸出額構成比

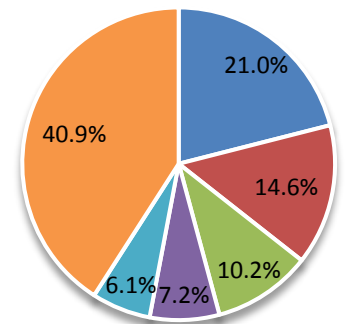
- 1位 自動車
- 2位 石油製品
- 3位 有機化合物
- 4位 鉄鋼のフラットロール製品
- 5位 銅及び同合金
- その他



輸 入

国別輸入額構成比

- 1位 アラブ首長国連邦
- 2位 サウジアラビア
- 3位 オーストラリア
- 4位 ロシア
- 5位 クウェート
- その他



【1位】アラブ首長国連邦

主要構成品目	価額	伸率
1. 原油及び粗油	1,689億円	+106.9%
2. 石油製品	77億円	-19.3%
3. アルミニウム及び同合金	18億円	+42.2%
4. 石油ガス類	16億円	-50.3%

	価額	伸率
輸入	1,800億円	+88.2%

【2位】サウジアラビア

主要構成品目	価額	伸率
1. 原油及び粗油	1,150億円	+13.3%
2. 石油ガス類	59億円	+441.3%
3. 石油製品	39億円	+36.0%

	価額	伸率
輸入	1,248億円	+18.3%

【3位】オーストラリア

主要構成品目	価額	伸率
1. 石油ガス類	840億円	+7.4%
2. 果実	7億円	+35.6%
3. 粗鉱物(除りん鉱石)	7億円	+112.7%
4. 牛肉	7億円	+5.6%
5. 小麦及びメスリン	5億円	-17.5%

	価額	伸率
輸入	873億円	+5.0%

【4位】ロシア

主要構成品目	価額	伸率
1. 原油及び粗油	458億円	+31.7%
2. 石油ガス類	155億円	+34.8%

	価額	伸率
輸入	615億円	+32.4%

【5位】クウェート

主要構成品目	価額	伸率
1. 原油及び粗油	443億円	+43.4%
2. 石油製品	45億円	-35.0%
3. 石油ガス類	35億円	+36.2%

	価額	伸率
輸入	523億円	+29.5%

品目別輸入額構成比

- 1位 原油及び粗油
- 2位 石油ガス類
- 3位 石油製品
- 4位 鉄鋼のフラットロール製品
- 5位 合板・ウッドパネル
- その他

